



NPO 法人

中央区 森の応援団

# こもれび



人と環境に優しい中央区を目指して

2018.11月 第15号

今回も、前号に続き、特別号です。

去る11月11日に開催した中央区地域家庭教育推進協議会共催による木育講座の報告をします！

秋晴れの日曜日、8組(大人10人、子供10人)が参加され、1時間半のワークショップを楽しみました。

◇日時:11月11日(日)10時00分～11時30分 ◇場所:中央区立月島社会教育会館(第1、第2和室)

◇講師:志村しょう子(大森南保育園園長・おもちゃコンサルタント)

◇主催:中央区森の応援団 ◇共催:中央区地域家庭教育推進協議会

◇当日の様子

9時30分 受付開始 子供たちはパパママと離れて第2和室で保育士さんと遊びます

10時 木育講座の開始

中央区の森や、中央区森の応援団の活動紹介をしたあと、清水建設株式会社様より ご提供頂いた鳴子(カタカタ)のおもちゃの作り方を説明し、材料はお持ち帰りいただきました。

講師の志村先生は、コレクションしている木のおもちゃを、勤務先の保育園で子供たちに使わせているとのこと。当日も沢山お持ちくださり、おもちゃの効用や選び方を保育士としての体験に基づいて具体的にお話し下さいました。

おもちゃは、子供の瞳が輝くものを選ぶことが大事。そして、与えっぱなしではなく、一緒に共感してあげることが大切だそうです。お集まりのパパママはメモを取りながら熱心に先生のお話を聞いていました。

「子供はみんな個性があり、それぞれに合うおもちゃがあります。別室で子供と一緒に遊びながらどんなおもちゃが好きかな～？と様子を見てください。そして、質問を受け付けますから声をかけてください！」という先生のお言葉で親だけの講座は終了しました。

10時50分 別室の子供の元へパパママ移動し木のおもちゃと遊ぶ

### 【アンケート自由回答から…】

- ・思わず手で触れたいと感じました。音もきれいで木の力はすごいと思いました。
- ・前半は泣いていましたが、一緒に遊び出すと穴に棒を入れるおもちゃに熱中していました。
- ・見たことのないおもちゃで遊ばせてもらい、親子ともども楽しく体験させていただきありがとうございました。
- ・普段は遊んだことのない木のおもちゃで遊べるのはとても楽しそうでした。
- ・大人にも新たな発見がありました。
- ・片付けについて悩んでいたのが、先生のお話しが参考になりました。

発行: NPO 法人中央区森の応援団 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-5-5

TEL.03-3666-0930 FAX.03-6231-0936 Mail. [k.nakajima@chuo-m.net](mailto:k.nakajima@chuo-m.net)

ホームページ <http://chuokumori.org/index.html>

## ワークショップの様子

- 内 容: ①中央区の森の間伐材について知っていただく  
②間伐材を利用した簡単な木のおもちゃを作る  
③専門家から木のおもちゃの良さや遊び方を教えていただく

当日は中央区の森の間伐材で作ったおもちゃも環境推進課よりご提供いただき志村先生のおもちゃコレクションと合わせて遊んで頂きました。



講師の志村先生より木育レクチャー



別室の木のおもちゃで遊ぶ様子



木のおもちゃを親子で楽しんでいただきました



たくさんの木おもちゃを体験することができました



お子様同士でも楽しそうに遊んでいました



中央区地域家庭教育推進協議会下川会長よりご挨拶

## 最後に・・・

NPO法人中央区森の応援団では子供たちが、いつでも身近に木のおもちゃで遊べる空間として、「中央区森のおもちゃ館」の設立を区に働きかけており、その為の資金募集をしております  
別紙「ふるさと納税を生かした中央区森の応援団への寄付のお願い」のご案内のとおり、  
NPO法人中央区森の応援団では、中央区民以外の方への当団体へのふるさと納税をお願いしております  
お知り合い・ご友人などへのご依頼などお手数をお掛けいたしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

発行: NPO 法人中央区森の応援団 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-5-5

TEL.03-3666-0930 FAX.03-6231-0936 Mail. [k.nakajima@chuo-m.net](mailto:k.nakajima@chuo-m.net)

ホームページ <http://chuokumori.org/index.html>